

令和6年度 一般社団法人 烏取県理学療法士会 定 時 総 会 議 案 書

【 議 事 次 第 】

1. 開会
2. 総会書記任命
3. 会長挨拶
4. 資格審査報告及び総会成立宣言
5. 議事

第1号議案 令和6年度事業報告・決算報告・監査報告の承認を求める件

総括事業報告	• • • • •	p.3-4
会長行動記録	• • • • •	p.5
事業経過報告	• • • • •	p.6-9
一般会計収支決算書	• • • • •	p.10
第37回中国ブロック学会決算書	• • • •	p.11
正味財産増減計算書	• • • •	p.12
貸借対照表	• • • •	p.13
監査報告	• • • •	p.14

第2号議案 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認を求める件

総括事業計画（案）	• • • • •	p.16
事業計画（案）	• • • • •	p.17-19
事業計画日程一覧（案）	• • • • •	p.20
一般会計収支予算書（案）	• • • • •	p.21

6. その他
7. 役員改選
8. 閉会

一般社団法人 烏取県理学療法士会
令和7年4月 発行

第1号議案

令和6年度事業報告・決算報告・監査報告の 承認を求める件

令和6年度 総括事業報告

一般社団法人 鳥取県理学療法士会 会長 三谷管雄

令和6年度は鳥取県理学療法士会史上、最も多くの大規模イベントが執行された1年間でした。そしてポストコロナ禍で協会や県士会の求心力の低下が危惧される中、士会の力量が試された1年でもございました。各事業に参加された方々の評価や事業自体が盛況で終えたことを鑑みると、改めて各事業に参画した士会員個々の力量の大きさを再認識いたしました。無事事業が執行されましたことは、偏に会員皆様のご理解御協力の賜物でございます。以下、簡単ではございますが令和6年度の事業を振り返ります。

1. 理学療法士の質の向上

まずは第37回中国ブロック理学療法士学会に関しては史上最大の演題数のエントリーで、充実したプログラムでの開催ということもあり、多くの参加者が来場されて大盛況でした。改めて対面式の学術交流の重要性を再認識をするとともに、2年以上も要した準備委員会の活動には労いと感謝しかありません。次回、鳥取開催のブロック学会は5年後ですが、更なる飛躍を期待します。保険関係では例年同様、改定後の施設間情報交換が行われ、士会員からの要望や質問も医師会を通してあげていただきました。これらは定番活動ですが、令和6年度にして令和初開催の管理者研修会や管理者ネットワークとの連携で今後の一層の充実を図りたいと思います。

2. 予防的理学療法の充実

鳥取モデルのフレイル予防事業元年であった令和6年度でした。県の事業のみならず、米子市のフレイル検診事業（鳥取大学）や働く世代のフレイル予防事業（鳥取県）等が行われ、短期や単発事業を含めると全県下で「フレイル予防には理学療法士」の浸透を感じる1年でした。一部次年度持ち越しのものもありますが、関わるスタッフの研修プログラムやフレイル対策推進マネージャーの育成など、今後更なる充実を図りたいと考えております。しかしながら「職場における腰痛予防宣言」に関しては登録施設が2024年度は2施設でした。鳥取県のみ0施設という年と比べると良化していますが、この分野の機運は高まっていません。新たにエイジフレンドリー制度も発令されましたが、県下での活動は未だ報告されておらず、ここを含めて「労働者のフィジカルコンディションは理学療法士」あるいは「産業保健分野の理学療法」を具現化できる士会員を増やし、県下にも啓発できればと考えております。

3. 管理者研修会・交流会の開催

前段でも触れましたが、令和になって初の管理者研修会を開催いたしました。コロナ禍を挟み、この制度も知らない会員が多く在会されている中、再始動に位置付けられた令和6年でした。そして大イベントが複数あったこともあります、秋には定例会を兼ねて東中西部での交流会を行いました。施設間交流の重要性を再認識し、管理者研修会の制度を周知していきながら、今後ネットワークの再構築に尽力していきたいと思います。

4. フレイル予防対策事業の充実とフレイル対策推進マネージャーの育成

本年はいわゆる2025年問題と言われる団塊の世代が後期高齢者になり、要介護人口の急増が危惧されていた前年でした。実際に県下でのフレイル予防の対象が加速的に増え、フレイル予防事業を行う自治体も急速に拡大する中、「フレイル予防の要は理学療法士」という概念は浸透しつつあるかもしれません、鳥取県理学療法士会が万全の状態で提供できるレベルに達していないことも感じております。質の高いフレイル予防を提供できる士会員を多く育成することは喫緊の課題であり、次年度はさらに多くの士会員の参画が出来るよう充実したプログラムを提供したいと思います。

5. 事務局機能の充実

昨年度は業界に精通した非常勤事務局員を雇用したことや、業務分担も少しずつ進みつつあり、事務局機能の効率化が進んでいるのは事実ですが、大イベントが多く、現在の中国ブロック

第1号議案 令和6年度事業報告・決算報告・監査報告の承認を求める件
の事務局機能も当士会にあることから、稀に見ぬ繁忙期でございました。士会代表として反省すべき1年でしたが、将来を見据えた事務局機能のあるべき姿が見えた1年でもありました。

6. 鳥取県理学療法連盟との連携強化

定石の連盟・士会の政策勉強会を通して、リハビリテーションの未来を語る2024を開催することが出来ました。本年は赤澤経済再生担当大臣を迎えて、斎藤協会長や山根連盟会長（日本理学療法士連盟）にも御出席いただき、年末にもかかわらず多くの士会員や県内・隣県のリハ職種の代表にもおいでいただきました。この会で取り上げられた赤澤大臣のライフワークである防災と災害リハビリテーションの接点が、2月に官邸で行われた防災省の中にリハ職種設置の陳情につながったと言われており、この陳情には山根隆治県連盟会長（士会監事）も同行されました

（JPTAニュース等で紹介）。非常にハードルの高い官邸への直接陳情という歴史的な出来事のきっかけとなった会を企画できたのは、鳥取県理学療法連盟と鳥取県理学療法士会の総力他ならないことでございます。この場を借りて、士会員の皆様の連盟活動への日頃からの御理解御協力に深く感謝を申し上げます。

秋に全県下で行われた行われたねんりんピックでの各競技のブースにおける当士会会員の活動に際し、鳥取県から最大賛辞を賜りました。この場を借りてご報告いたします。

以上、事業計画の振り返りでございます。大イベントが重なり、士会史上最大の士会員の参加があった令和6年度ですが、全てのイベントで高評価を頂いたことからも、士会の進化を感じた1年でした。また、以前より少数士会でありながら士会員個々の力量の高さと施設を超えた協力体制がある傾向を感じていましたが、その傾向が確信に変わった1年でした。

一方で、年々増加し続ける休会者や退会者に関しては真摯に受け止め、士会として引き続き検討していきます。

末尾となりますが、令和6年度の鳥取県理学療法士会運営に御理解御協力を賜り、この場を借りて深く感謝を申し上げます。

令和6年度 会長行動記録

日程		用務	用務地
2024年	4月	士会決算・予算・監査会	倉吉未来中心
		協会組織運営協議会	オンライン
		第37回中プロ学会特別講演打ち合わせ	オンライン
		臨時理事会	オンライン
		中国プロック学会準備委員会	オンライン
		鳥取JRATリハ職種ミーティング	錦海リハ
	5月	定時総会	まなびタウン
		令和5年度第1回理事会	まなびタウン
		50周年打ち合わせ	まなびタウン
		第53回JPTA定時総会議事運営委員会	オンライン
	6月	ねんりんピック総会	県民ふれあい会館
		倉吉保健所訪問	倉吉
		日本理学療法士協会 第53回定時総会	東京
		中国プロック学会打ち合わせ	オンライン
		50周年打ち合わせ	まなびタウン
		士会 第2回理事会	オンライン
	7月	令和6年度春季定例会	未来中心
		第37回中プロ学会ランチョンセミナー打ち合わせ	オンライン
		中国プロック 第1回学会評議委員会	オンライン
		第1回政策勉強会	オンライン
		鳥取県中部地区脳卒中地域連携バス協議会	オンライン
	8月	2024職場における腰痛予防宣言! キックオフカンファレンス	オンライン
		全国代議員ミーティング	オンライン
2025年	9月	中国プロック 第1回理事会	米子コンベンションセンター
		第37回中プロ学会運営	米子コンベンションセンター
		50周年記念式典	米子コンベンションセンター
		中国プロック 女性理学療法士の会	米子コンベンションセンター
		第37回中プロ学会運営	米子コンベンションセンター
		士会 第3回理事会	オンライン
		JPTA斎藤会長私的勉強会	オンライン
		JPTA「産業保健・健康経営における課題と理学療法士活躍の可能性に関する調査事業」報告会	オンライン
	10月	第1310回臨床実習指導者講習会	オンライン
		協会組織運営協議会	オンライン
		士会 第4回理事会	オンライン
2024年	11月	中部の集い(秋季定例会)	中部
		東部の集い(秋季定例会)	東部
		米子市フレイル対策推進課ミーティング	米子ふれあいの里
		地域づくりしょいやの会	倉吉体育文化会館
		西部の集い(秋季定例会)	西部
	12月	鳥取県国民医療推進協議会総会	鳥取県医師会館
		鳥大医学部健康政策分野同門会	米子
		JPTA斎藤会長と打ち合わせ	米子
		リハビリテーションの未来を語る2024	米子
2025年	1月	鳥取県スポーツ協会トレーナー講習会	倉吉体育文化会館
		JPTA斎藤会長私的勉強会	オンライン
		中国プロック 第2回学会評議委員会	オンライン
		田中まさし後援会全国幹事長会議	オンライン
		倉吉市包括支援センター保健師ミーティング	倉吉市役所
		政策勉強会	倉吉
	2月	士会 第5回理事会	オンライン
		YMCA米子医療福祉専門学校卒業式	YMCA
		鳥取県中部地区脳卒中地域連携バス協議会	オンライン
		中国プロック理学療法士会監査会	オンライン
	3月	田中まさし後援会全国幹事長会議	オンライン
		中国プロック 第2回理事会	広島

令和6年度

【学術部】

【学会部】

1) 研究セミナー開催

第1回 「○○研究×理学療法～理学療法士の様々な研究領域について学ぶ」

日 時：2024年8月18日 9:00～12:00 オンライン開催

講 師：松本浩実 先生（川崎医療福祉大学 講師）

「運動器疾患×理学療法～観察研究からエビデンスを作るコツ～」

松浦晃宏 先生（広島国際大学 准教授）

「脳卒中×理学療法～理学療法の基礎研究から臨床研究～～」

研究相談会 参加者：57名

（当日参加 51名；県内 24名、講師 2名、学生 4名）

第2回 「○○研究×理学療法～理学療法士の様々な研究領域について学ぶ part2」

日 時：2024年12月8日（日）9:00～12:00 オンライン開催

講 師：前田慶明先生（広島大学大学院医学系研究科 准教授）

「スポーツ×理学療法～臨床疑問を研究につなげる」

沖 侑大郎 先生（神戸大学大学院保健学研究科 助教）

「認知症予防×理学療法～臨床研究から社会実装～～」

参加者：35名（当日参加 33名；県内 11名、講師 2名）

2) 第37回中国ブロック理学療法士学会準備

3) 第23回鳥取県理学療法学術大会の企画

【研修部】

1) 2024年度 第1回 鳥取県理学療法士会研修会

日 時：6月16日(日) 9:30～15:30

テーマ：呼吸理学療法を基礎から学ぶ

～急性期・回復期・生活期：シームレスな呼吸ケアとリハ

ビリテーション～

講 師：神戸大学 教授 石川朗 先生

会 場：鳥取県立厚生病院(座学・実技)

受講費：鳥取県士会 会員 3000 円

日本理学療法士協会会員 5000 円

他職種 6000 円

定 員：30名（会員 21名、会員外 2名申込）

2) 2024年度 第2回 鳥取県理学療法士会研修会

日 時：8月4日(日)

テーマ：股関節の機能障害の見方と運動療法

講 師：さとう整形外科 赤羽根 良和 先生

会 場：オンライン

受講費：鳥取県士会 会員 1000 円

日本理学療法士協会会員 3000 円

参加者：220名（参加登録者 県士会 50名 県士会員外 200名）

3) 2024年度 第3回 鳥取県理学療法士会研修会

日 時：11月3日(日)

テーマ：体幹機能障害の評価と運動療法(対面)

講 師：(株)インターリハ フィジオセンター 田舎中 真由美 先生

会 場：YMCA 米子医療福祉専門学校

受講費：鳥取県士会 会員 3000 円 日本理学療法士協会会員 5000 円

他職種 6000 円

参加者：39名

事業経過報告

4) 2024年度 第4回 鳥取県理学療法士会研修会

日 時：3月 15日 (土)

テーマ：疼痛の基礎と慢性化させない取り組み

講 師：島根大学医学部附属病院 江草典政先生

会 場：鳥取市医療看護専門学校

受講費：鳥取県士会 会員 2000 円 日本理学療法士協会会員 4000 円

定 員：37名（県士会 17名、県士会員外 20名）

5) 鳥取県理学療法士会会員向け無料セミナー

日 時：令和7年1月19日 (日) 9時～11時40分

テーマ：「医療職だから知っておきたい妊娠中のからだの変化」

講師：三朝温泉病院 リハビリテーション科 大丸利沙

「子育て世代のお悩み相談室」

講師：島根大学 こころとそだちの相談センター

三鶴朋子先生（臨床心理士）

会 場：オンライン

参加者：17名（女性 12名、男性 5名）

【教育部】

1) 登録理学療法士研修制度（前期・後期研修）

協会 e-ラーニングを軸に受講。

2) 新人オリエンテーション

2024年7月に開催済み

3) 士会主催症例検討会

2024年9月、2025年2月に開催済み

4) 新生涯学習制度関連

施設会員代表者及び実地研修指導者への講習会

会員向け情報の発信

士会承認研修会・士会承認症例検討会の普及

会員からの各種問い合わせ、対応

協会、他士会との情報交換 等

【社会部】

【公益事業部】

1) 理学療法週間イベント

日 時：令和6年7月15日 (月)

会 場：エースパック未来中心 アトリウム

内 容：フレイルチェック、進路相談、健康相談、

栄養補助食品の紹介・提供

来場者数：79名

2) 学校保健・特別支援教育支援事業（別紙参照）

内 容：理学療法士による運動器健診、

運動機能向上プログラムの実施、

教員・保護者指導、教員研修、

鳥取県子どもの体力向上支援委員会への参加、

ネットワーク構築等

回 数：全 20 回

3) ダイハツ健康安全運転講座

令和6年5月23日 (木) 米子西店 スタッフ 4名派遣

令和6年9月18日 (水) 千代水店 スタッフ 3名派遣

【スポーツ支援部】

1) 全国高等学校野球選手権鳥取県大会

日 時：7月 6日～7月 25日

場 所：ヤマタスポーツパーク野球場

内 容：救急対応、試合前テーピング対応、試合後ケア等

2) 第43回 U15 全国選抜ジュニアテニス選手権大会

日 時：8月 10日～13日

場 所：鳥取市

内 容：救急対応、コンディショニングなど

3) 秋季鳥取県高等学校野球大会

日 時：9月 14日～9月 28日

場 所：鳥取・倉吉会場

内 容：救急対応、試合前テーピング対応、試合後ケア等

4) 米子ロータリークラブボッチャ大会

日 時：7月 8日

場 所：鳥取県立武道館

内 容：大会サポート、トレーナー活動等

5) 日本ローイング協会強化指定選手等の米子合宿

(パラリンピック代表選手など)

日 時：8月 3日～13日

場 所：県立米子艇庫

内 容：選手のコンディショニング

6) ねんりんピックはばたけ鳥取 2024

日 時：10月 19日～22日

場 所：鳥取市・米子市

内 容：トレーナー活動（サッカー、ローイング、ソフトテニス、水泳、ソフトボール）

7) 高校生の野球肘検診

日 時：5月 6日（春の検診）

場 所：倉吉東高校

内 容：メディカルチェック

日 時：11月 30日（秋の検診）

場 所：倉吉東高校

内 容：メディカルチェック

8) 小学生の野球肘検診

東部地区検診

日 時：11月 17日

場 所：ヤマタスポーツパーク県立体育館

内 容：メディカルチェック

西部地区検診

日 時：12月 1日

場 所：どらドラパーク米子市民球場

内 容：メディカルチェック

9) 事前研修（肘検診）

日 時：4月 26日、19:00～21:00

場 所：it's planing MM（鳥取市）

内 容：初めて肘検診に参加される方の為の勉強会

講 師：蒔田巖（it's planing MM）

10) 事前研修（全国高等学校野球選手権鳥取県大会）

日 時：7月 26日、19:00～21:00

場 所：ハワイアロハホール

内 容：アクシデント対応の症例検討会（グループワーク）

11) 講師派遣（鳥取県バレーボール連盟）

日 時：7月 28日、13時～14時

場 所：成徳コミュニティーセンター

内 容：「ソフトバレーにおける怪我予防と発生時の対応」

講 師：前田征士（米子東病院）

【保険部】

1) 診療報酬・介護報酬意見交換会（2部開催）

日 時：2024年 7月 26日 19:00～21:00

会 場：オンライン

参 加：22名

（※診療報酬分野参加：18人、介護報酬分野参加：12人）

2) 診療報酬・介護報酬、立入調査等に関するアンケート実施

日 時：2024年 8月

対 象：鳥取県理学療法士協会員

3) 鳥取県医師会へのパブリックコメント提出

日 時：2024年 9月に提出

内 容：意見交換会、アンケート、掲示板内容を反映

4) 令和8年度診療報酬改定に関する情報収集

5) 会員からの各種問合せ対応、情報共有、意見交換等

【職能部】

1) 協会指定管理者（初級）研修会

日 時：2024年 6月 8日

対 象：鳥取県理学療法士協会員

講 師：安住慎太郎 先生（鳥取県理学療法士会副会長）

山根 隆治 先生（鳥取県理学療法士連盟会長）

受講者：10名

2) 全国職能関連担当者会議

日 時：2024年 10月 24日開催

場 所：オンライン

内 容：・協会職能推進課の業務分掌と 2024 年度事業概要について
・指定管理者研修の改訂について等

3) 理学療法士の生活・現場・自己研鑽についての調査

対 象：鳥取県理学療法士会員

方 法：Google form を利用したアンケート調査

実施期間：2024年 1月

2024年 9月 中国ブロック理学療法士学会で発表

4) 管理者ネットワーク（急性期）中央研修会

日 時：2024年 12月 21日

会 場：オンライン

参加者：川淵敬太先生（鳥取県立中央病院）

【地域包括ケアシステム推進部】

1) 日本海新聞「セカンドライフ 2024」

健康づくりに関する内容について掲載

2) ①地域ケア会議推進リーダー導入研修会

②介護予防推進リーダー導入研修会

日 時：①2024年9月21日 ②2024年9月29日

受講者：9名（地域ケア会議6名、介護予防3名）

会 場：倉吉未来中心

3) ねんりんピックはばたけ鳥 2024

内容：セルフチェックブース（鳥取市・倉吉市）

派遣数：延べ37名 対応者数：656名

4) 全県プラッシュアップ研修会

日 時：令和7年1月11（土）9時30分～12時30分

会 場：倉吉未来中心

テーマ：「医療と地域をつなぐ！～当事者「が」健康になる、

これからの介護予防～」

講 師：津山市健康増進課 作業療法士 安本 勝博先生

飯南町地域包括支援センター 理学療法士 嘉田 将典先生

参加者：17名

5) 鳥取県フレイル予防 委託金事業

①地域リハビリテーション研修会

日 時：1月10日（金）14時30～16時30

テーマ：「医療・福祉・行政が協働する地域支援の形」

講 師：津山市健康増進課 作業療法士 安本 勝博先生

飯南町地域包括支援センター 理学療法士 嘉田 将典先生

参加者：72名（オンライン）

②先進事例の見学

2月2日飯南町2名派遣

3月5日、6日津山市3派遣

③フレイル対策推進マネジャー受講補助

申請者数：12名

6) 働く世代のフレイル予防推進事業補助金

農業従事者へ向けたフレイル予防支援

7) 面影児童クラブ こどもロコモチェック

日 時：7月26日（金）13:00～15:30

場所：面影小学校

派遣数：4名 対応者数：90名

【 事 務 局 】**【総務広報部】**

1) 各種会議の開催

（総会、定例会（ブロックの集い）、理事会6回）

2) 各種会議の記録及び議事録作成

3) 各種公文書・連絡文書作成発送

4) 各種問い合わせ、依頼対応

5) 会員管理（入退会・各種割引・休会・復会）

6) 鳥取県理学療法士会メール運用 No.1～82配信

7) 県士会ウェブサイト管理運営

ホームページ掲載 78件

【財務部】

1) 令和6年度会費の振り込み確認

2) 会員数と振り込み総額の確認

3) 令和6年度の予算執行

4) 令和6年度会計決算書作成、及び、令和7年度予算案作成

【団体協力部】

1) 鳥取県リハビリテーション専門職連絡協議会運営協力

（実務者研修会の開催※、市町村事業協力）

第15回鳥取県訪問リハ実務者研修会

日 時：2025年3月9日

会 場：web式で実施

テーマ：地域リハビリテーションに必要な他職種との協働の在り方～在宅リハビリに必要な連携のコツ～」

受講者数：64名

講 師：在宅ケアクリニック米子院長 佐々木修治様

こうら薬局管理薬剤師 松本恵吾様

さとに訪問看護ステーション管理者 川崎文恵様

さとに訪問リハビリテーション管理者 米井亮二様

2) 訪問リハ振興財団への協力

地域リーダー会議への参加（R6.8.30..）

3) 鳥取JRATへの協力

4) その他団体からの協力要請に対応

（協力事業について県士会内での情報共有）

※鳥取県地域医療介護総合確保基金（医療分）にて実施

【 各 種 委 員 会 】**【選挙管理委員会】**

1) 委員会開催 令和7年2月21日 オンラインにて

【50周年記念事業委員会】

1) 準備委員会開催 令和6年5月12日

令和6年6月14日

2) 50周年記念式典

日 時：令和6年9月7日

会 場：米子コンベンションセンター 小ホールにて

【中国ブロック理学療法士学会準備委員会】

1) 準備委員会役員会議開催 2024年4月23日

2) 第5回役員会議終了

3) 第37回中国ブロック理学療法士学会前日準備

4) 2024年9月6日（金）

5) 第37回中国ブロック理学療法士学会開催、運営

日 時：2024年9月7日（土）、8日（日）

会 場：米子コンベンションセンターBIGSHIP

主 催：鳥取県士会

参加者：1087名

(日本理学療法士協会会員 721名、非会員 5名、PT 非会員 5名、他職種 4名、学生 341名、一般参加者 16名)

【糖尿病委員会】

- 1) 鳥取県糖尿病療養指導者育成講習会への講師派遣
日 時:令和6年11月24日
場 所:エキパル倉吉
参加者:山口
- 2) 糖尿病対策事業に関する意見交換会出席
日 時:令和6年9月21日
場 所:コジマホールディングス西区民文化センター(広島県)
- 3) 世界糖尿病デー関連イベント ブース展示
日 時:令和6年11月3日
場 所:ショッピングセンター パープルタウン(倉吉)
参加者:4名(予定)
- 4) SUN-IN 未来ウォーク 健康啓発ブース参加
日 時:令和6年6月1~2日
場 所:鳥取県立未来中心
参加者:4名
- 5) 鳥取県糖尿病療養指導士認定機構研修委員会出席
日 時:令和7年1月30日 15時~
会 場:オンライン
内 容:
 - ・令和7年度鳥取県糖尿病療養指導士認定試験受験資格取得のための講習会について
 - ・鳥取県糖尿病療養指導士の認定更新について

【障がい児・者福祉委員会】

- 1) 日本筋ジストロフィー協会鳥取県支部「療育キャンプ」
日 時:令和6年10月5日~6日
場 所:三朝温泉 溪泉閣
スタッフのべ6名派遣及び在宅療養研修会講師1名派遣
- 2) 小児リハビリテーションセミナー
日 時:令和6年10月26日
会 場:倉吉市山根 アゼリアホール
テーマ:脳科学からみた発達障がい
発達障がい児における運動の重要性と指導法
講 師:小枝達也先生(鳥取県立総合療育センター)
炭山慧一先生
(養和会メディカルフィットネスセンターCHAX)
参加者:54名

【IT 対策委員会】

- 1) ホームページ管理
- 2) ホームページ・SNS利用に関する調査

【ライフワークサポート委員会】

- 1) 委員会 年3回
 - 2) 中国ブロック学会親子連れスペースの運営
日 時:2024年9月7~8日
(1日目:PT7名、2日目:PT6名)
 - 3) 女性理学療法士の会との情報交換会への参加
 - 4) 会員向け無料セミナーの開催
日 時:令和7年1月19日(日)9時~11時40分
場 所:オンライン
医療職だから知っておきたい妊娠中のからだの変化
講師:三朝温泉病院 リハビリテーション科 大丸利沙
「子育て世代のお悩み相談室」
講師:島根大学 こころとそだちの相談センター
三鷹朋子先生(臨床心理士)
- 参加者:17名(女性12名、男性5名)

【 業 務 委 託 事 業 】

【鳥取県理学療法士連盟委託事業】

- 1) 研修会① 『トリプル改定の解説』
鳥取県士会と共同でWEB開催 3月~4月
研修会②
『どうする理学療法士、どうしたいのか理学療法士』
中国ブロック理学療法士学会でのシンポジウム
日 時:令和6年9月8日
- 研修会③ 『リハビリテーションの未来を語る会』
場 所:米子コンベンションセンター
日 時:令和6年12月28日
- 2) 連盟・士会政策勉強会
日 時:年7月24日 11月11日
- 3) 連盟理事会
日 時:6月4日、8月7日、10月1日、12月11日
- 4) 自民党総裁選・衆議院解散総選挙応援活動
- 5) 県内選出国会議員・県議会会議員報告会出席

令和6年度 一般会計収支決算書

収入の部

項目	令和6年度予算	令和6年度決算	差額	内訳
会費	6,256,000	6,178,000	▲ 78,000	8,000円×755人 4,000円(新入会)×28名 2,000円(育休割引)×12名 2,000円(シニア割引)×1名
士会援助金	1,843,200	1,849,200	6,000	士会援助金1,500,000円+100円×772人 生涯学習制度に関する援助金200,000円+2,000円×36人
事業収入	1,060,000	910,748	▲ 149,252	学会部(研究セミナー)60名55,304 研修部(第1回21名76,074、第2回250名619,300、第3回37名121,580、第4回10名18,990) 地域包括ケア17,500、スポーツ支援部2,000
委託金(補助金)	2,600,000	962,949	▲ 1,637,051	小児リハ委託事業費189,000円、医療介護総合確保基金358,000円、ねんりんピック鳥取市委託金415,949円
雑収入	370,000	561,455	191,455	令和5年度学校保健事業謝金105,000円、高野連150,000円、臨床実習指導者講習会関連費114,885円、ダイハツ健康安全運動講座102,040円、50周年御祝80,000円、HP掲載費2,000円、利息7,530円
第37回中国ブロック学会費	8,626,249	7,345,818	▲ 1,280,431	参加費4,026,708円、広告協賛費308,000円、レセプション参加費356,000円、コンベンション補助金50,000円、中国ブロック補助金693,110円、積立金1,912,000
合計	20,755,449	17,808,170	▲ 2,947,279	

支出の部

項目	令和6年度予算	令和6年度決算	差額	内訳
学術局費	1,200,000	1,074,956	▲ 125,044	
学会部費	200,000	190,180	▲ 9,820	研究法セミナー、HDMIケーブル購入他
研修部費	700,000	545,791	▲ 154,209	第1回～第4回鳥取県理学療法士会研修会
教育部費	300,000	338,985	38,985	新生涯学習制度説明会、士会主催症例検討会(第1回、第2回)運営
社会局費	5,000,000	4,411,316	▲ 588,684	
公益事業部費	700,000	791,705	91,705	理学療法の日イベント、運動機能向上プログラム、ダイハツ工業健康安全運動講座他
スポーツ支援部費	1,300,000	1,878,730	578,730	メディカルサポート、2024米子ロータリークラブボッチャ大会サポート、ねんりんピックとつとり2024開連
職能部費	100,000	30,939	▲ 69,061	協会指定管理者研修会(初級)
保険部費	100,000	24,000	▲ 76,000	部会、診療報酬・介護報酬意見交換会
地域包括ケア推進部費	2,800,000	1,685,942	▲ 1,114,058	介護予防事業見学 ねんりんピックサポート他648,792円、基金376,255円、フレイル委託事業494,674円、働く世代のフレイル予防166,221円 他
事務局費	2,570,000	2,590,344	20,344	
総務広報部費	750,000	574,390	▲ 175,610	各種会議開催(貸借料53,380円、会議費22,471円)、通信費173,326円 事務用品費102,379円、手数料2,805円、接待交際費101,848円、その他10,800円
団体協力部費	150,000	77,440	▲ 72,560	POST協力費(100円@770)
財務部費	20,000	0	▲ 20,000	
事務所管理費	600,000	593,243	▲ 6,757	事務所家賃204,000円、水道光熱費(電話インターネット71,985円、IB利用料39,600円)、通信費(Googleサービス使用料11,589円、Zoom使用料241,357円、さらサークル8,028円)諸会費 3,135円、手数料990円
役員行動費	1,000,000	1,317,271	317,271	協会主催会議、研修会、理事会への出席、会長行動費他
その他法人運営費	50,000	28,000	▲ 22,000	過料
委員会費	12,736,249	11,835,958	▲ 900,291	
選挙管理委員会	10,000	12,000	2,000	委員会
50周年記念事業委員会	3,000,000	3,787,729	787,729	50周年記念式典、記念品・パンフレット作成、中部・東部・西部の集い
中国ブロック学会委員会	8,626,249	7,468,218	▲ 1,158,031	第37回中国ブロック学会準備、運営
糖尿病委員会	150,000	65,690	▲ 84,310	糖尿病事業に関する意見交換会参加、SUN-IN未来ウォーク協力
障がい児者福祉委員会	400,000	280,991	▲ 119,009	筋ジスキヤンブボランティア、小児シンポジウム
IT対策委員会	400,000	132,110	▲ 267,890	HP保守点検132,000円
ライフワークサポート委員会	150,000	89,220	▲ 60,780	マーティング、会員向け無料セミナー
人件費	980,000	617,010	▲ 362,990	
給与手当・雑給	960,000	617,010	▲ 342,990	臨時職員給与599,336円(通勤手当込み)、源泉所得税17,674円
法定福利費	20,000	0	▲ 20,000	
中国ブロック学会積立金	386,000	386,000	0	500円×772人分積立
税務関係費	81,000	81,000	0	法人税(県税21,000円、市税60,000円)
業務委託費	500,000	500,000	0	業務委託費(鳥取県理学療法士連盟)500,000円
予備費	302,200	142,573	▲ 159,627	臨床実習指導者講習会講師謝金(源泉含む)114,885円、振込手数料25,520円他
合計	23,755,449	21,639,157	▲ 2,116,292	

前期繰越収支差額 **13,033,640 預金繰越14,945,640 現金繰越 0**前期未計上収支 **0**当期総収入額 **17,808,170**当期総支出額 **21,639,157**当期収支差額 **▲ 3,830,987**当期未払金 **0**次期繰越収支差額 **9,202,653 預金繰越※9,588,653 現金繰越0**令和7年度会費他送金 **4,965,632 (3月31日入金済)**期末残高 **14,168,285 預金繰越※14,554,285 現金繰越0 ※預金繰越には中国ブロック学会積立金含む**

第37回中国ブロック理学療法士学会 決算書

収入の部

項目	予算案	決算	増減	内訳
ブロック補助金	2,850,749	593,110	▲ 2,257,639	
鳥取県理学療法士会積立金	1,912,000	1,912,000	0	R1年度～R5年度の積立金合計
協賛費	473,000	396,000	▲ 77,000	HPバナー6社22000円、機器展示8社33000円
学会参加費	会員	2,600,000	3,202,000	602,000 事前受付5000円×554名、当日受付6000円×72名
	他ブロック	35,000	819,000	784,000 7,000円×117名
	非会員	12,000	63,000	51,000 事前受付12,000×4名、当日受付15000×1名
	学生	0	0	無料 341名
	他職種	20,000	32,000	12,000 8,000円×4名
コンベンション補助金	100,000	50,000	▲ 50,000	
合計	8,002,749	7,067,110	▲ 935,639	

支出の部

項目	予算案	決算	増減	内訳
講師関連費	561,698	405,406	▲ 156,292	講師料、講師交通費他
公開講座関連費	305,021	121,811	▲ 183,210	講師料、講師交通費他
学会運営費	3,541,810	3,033,753	▲ 508,057	会場費、会場設営費、ハイブリット配信費用、スタッフ弁当代他
事務通信費	677,000	631,244	▲ 45,756	通信費、ホームページ閲覧費
演題管理費	769,220	993,539	224,319	演題・査読代行システム利用他
役員行動費	1,068,000	1,031,415	▲ 36,585	前年度視察旅費、前日、当日スタッフ日当・交通費他
会議費	780,000	685,740	▲ 94,260	準備委員会会議謝金他
予備費	300,000	164,202	▲ 135,798	支払手数料他
合計	8,002,749	7,067,110	▲ 935,639	

〈レセプション〉

収入の部

項目	予算案	決算	増減	内訳
参加費	320,000	356,000	36,000	
鳥取県士会負担金	203,500	401,500	198,000	※50周年記念式典祝賀会も兼ねる
ブロック補助金	100,000	100,000	0	
合計	623,500	857,500	234,000	

支出の部

項目	予算案	決算	増減	内訳
会場費(米子ワシントンホテル)	623,500	857,500	234,000	飲食代込
その他	0	0	0	
合計	623,500	857,500	234,000	

注)第37回学会に係る支出をすべて計上(令和5～6年度)。よって、令和6年度決算書とは金額が異なる。

令和6年度 正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
1 経常増減の部			
(1) 経常収支			
① 正会員会費収入	6,178,000	6,266,000	-88,000
② 研修会収入	910,748	1,028,888	-118,140
③ 本部補助金収入	1,849,200	1,829,300	19,900
④ 寄付金収入	0	0	0
⑤ 雑収入	561,455	1,266,385	-704,930
⑥ 助成金収入	962,949	441,000	521,949
⑦ 中国ブロック学会収入	7,345,818		7,345,818
経常収益計	17,808,170	10,831,573	6,976,597
(2) 経常費用			0
① 学術局費	1,074,956	1,631,655	-556,699
② 社会局費	3,448,367	2,293,838	1,154,529
③ 事務局費	2,590,344	2,095,003	495,341
④ 委員会費	11,835,958	1,405,012	10,430,946
④ 人件費	617,010	241,950	375,060
⑤ その他管理費	1,109,573	1,396,138	-286,565
⑥ 助成金事業費	962,949	441,000	521,949
経常費用計	21,639,157	9,504,596	12,134,561
当期経常増減額	-3,830,987	1,326,977	-5,157,964
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
前期損益修正益	4,965,632	4,998,000	-32,368
経常外収益計	4,965,632	4,998,000	-32,368
(2) 経常外費用			0
創立費償却	0	0	0
前期損益修正損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	4,965,632	4,998,000	-32,368
当期一般正味財産増減額	1,134,645	6,324,977	-5,190,332
一般正味財産期首残高	13,033,640	11,706,663	1,326,977
一般正味財産期末残高	14,168,285	18,031,640	-3,863,355

令和6年度 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	14,554,285	19,943,640	-5,389,355
未収入金	0	0	0
流動資産合計	14,554,285	19,943,640	-5,389,355
2 固定資産			-
有形固定資産	0	0	-
固定資産合計	0	0	-
3 繰延資産			-
創立費	0	0	-
繰延資産合計	0	0	-
4 その他資産			-
保証金・敷金	0	0	-
その他資産合計	0	0	-
資産合計	14,554,285	19,943,640	-5,389,355
II 負債の部			-
1 流動負債			-
未払金	0	0	-
預り金	0	0	-
仮受金	0	0	-
借入金	0	0	-
流動負債合計	0	0	-
2 固定負債			-
固定負債合計	0	0	-
負債合計	0	0	-
III 正味財産の部			-
一般正味財産			-
一般正味財産期首残高	13,033,640	11,706,663	1,326,977
当期経常増減額	-3,830,987	1,326,977	-5,157,964
正味財産合計	14,554,285	19,943,640	-5,389,355
負債及び正味財産合計	14,554,285	19,943,640	-5,389,355

令和6年度 監査報告

一般社団法人鳥取県理学療法士会定款第27条第1項の規定に基づき、令和6年度一般社団法人鳥取県理学療法士会の業務および会計監査結果を下記のとおり報告いたします。

記

1. 監査結果

- 1) 2024年度は中国ブロック学会が士会担当制になって初の学会であったが、決算報告・証拠書類等も事業計画に基づき執行されていたことを認める。
- 2) 鳥取開催のねんりんピックに関して県士会員の協力もあり成功裏に終わったと思う。決算報告書・証拠書類も適正に管理運営されていたものと認める。
- 3) 鳥取県士会の各事業決算報告書・証拠書類も適正に管理運営されていたものと認める。

2. 監査考察および指導

1) 業務監査

- ア) 休会・退会者が年々増えている状況を鑑み、魅力ある組織づくり・事業運営・啓発活動に取り組まれることを望む。同時に休会者が増える原因を分析し、対策を講じるよう求められる。
- イ) 事務処理・会計処理など事務局機能が膨大化し、事務局長の負担が大きくなっている。事務局員を早急に配置し業務の軽減を図ることを更に求める
- ウ) 各部局の活動がふえており、県士会員の学びの場や各会議が増えていることは喜ばしいところである。対面・非対面のメリット・デメリットを吟味され、会議等 On-line で可能なものは今後も継続するよう検討いただきたい
- エ) 近年職能活動は活発化しており喜ばしい反面、学会・研修会等の学術活動は士会員数が増加しているものの参加率は伸びていない。県士会員の資質向上が県民の「幸せ」につながると思われる。参加率が伸びるよう引き続き分析・検討をお願いしたい。
- また症例検討会も参加者、発表者の数も伸びておらず生涯学習のあり方も併せて協会・士会で分析・検討していただきたい。
- オ) 各種関連団体および行政機関等との連携は引き続き強化を望む。
- また政策勉強会など今後も継続し、連盟との相互協力もより強固なものとして頂きたい。

2) 会計監査

- ア) 会計処理に関しては問題なく行われていた。
- イ) 年々会員は増加しているが、会費収入自体は伸び悩んでいる。財政基盤の安定化は必要不可欠であり会費額の見直しを検討する一方で、引き続き公的補助金の活用名補助金の活用などにも積極的に取り組まれることを望む。
- ウ) 研修会講師、中国ブロック学会講師へのお土産代が高額（1万円超）なものが数回確認された。鳥取県士会定款に規約を追加検討されることを望む。

以上

令和7年4月7日
一般社団法人鳥取県法士会

監事 大寺 弘 

監事 大森 太郎 

監事 久根 隆治 

第2号議案

令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）の 承認を求める件

令和7年度 総括事業計画（案）

一般社団法人 鳥取県理学療法士会 会長 三谷 管雄

令和7年度は以前より危惧されていた団塊の世代が後期高齢者層に移行する、いわゆる「2025問題」の当年でございます。すでに高齢者人口の減少兆候が見られている鳥取県でございますが、喫緊の問題である介護予防や地域包括ケアの実践が、更に加速し本格化していくことが予想されます。また医療の現場では地域医療構想の一環として行われる病床数の削減等により、理学療法をはじめとするリハビリテーションの適応と変革を余儀なくされる年になることが想定されます。その他にも産前産後の理学療法やスクールトレーナー制度、産業衛生等多様な県民ニーズに応答すべく、今まで以上の研鑽を重ねる1年になるものと考えております。今年度も多くの士会員個々の成長が士会全体の成長に寄するような企画を提供する所存にあります。以下、重点課題を挙げさせていただきます。

1. 理学療法士の質の向上

- ・生涯学習制度の定着状況の把握と施設間格差を是正する展開
- ・研修会や学術集会を介した、多くの士会員が参加できる学術交流企画
- ・倫理啓発
- ・現行制度下での施設間の情報交換と情報共有、次期改定の情報提示

2. 予防的理学療法の充実

- ・フレイル予防事業鳥取モデルの参画
- ・産業保健理学療法分野の啓発
- ・フレイル対策推進マネージャーの育成

3. 県民・士会内の啓発普及

- ・スクールトレーナー制度
- ・産前産後の理学療法
- ・産業衛生分野での理学療法

4. 管理者研修会・士会員交流会の開催

5. 事務局機能の効率化

6. 我々士会員の「願い」を国政に届けるための鳥取県理学療法連盟との連携

6つの重点計画を挙げさせていただきましたが、喫緊の課題と時間をかけてじっくり取り組むべき課題があり、いずれも容易なものなど一つもありません。しかしながら、ここ最近、目覚ましい進化を遂げた鳥取県理学療法士会は、必ず「鳥取県民の笑顔」をもたらす活動を展開するものと信じております。

末尾となりますが、士会員皆様の健勝を祈念いたします。引き続き、御理解御協力の方をよろしくお願ひいたします。

令和7年度 事業計画（案）

【学術局】

【社会局】

【学会部】

- 1) 第23回鳥取県理学療法学術大会企画、準備

日 時：2025年11月15日（土）、16日（日）

テーマ：「理学療法」と「教育」の融合を目指して
～創造しよう、理学療法の新たな価値と可能性～

大会長：山本真吾先生（鳥取市医療看護専門学校）

準備委員長：川淵敬太先生（鳥取県立中央病院）

場所：鳥取県立中央病院多目的ホール

特別講演1：「コーチングの基礎（仮）」
講師 江草 典政先生（島根大学医学部附属病院 療法士長）

特別講演2：「脳×教育のテーマ（仮）」
講師 吉尾雅春先生（千里リハビリテーション病院 副院長）

その他：臨床実習に関するシンポジウム、
市民公開講座（フレイル予防）などを企画
- 2) 第24回鳥取県理学療法学術大会企画、準備

【研修部】

- 1) 2025年度 第1回 鳥取県理学療法士会研修会

日 時：8月 9日（土）14:00～19:00
8月 10日（日）9:00～14:30 計10時間

テーマ：慢性腰痛に対する機能解剖学的運動療法

講 師：運動器機能解剖学研究所 所長 林 典雄 先生

会 場：YMCA 米子医療福祉専門学校

受講費：鳥取県士会 会員 14000円
日本理学療法士協会会員 24000円

定員：30名
- 2) その他
第2回、第3回は現在調整中

【教育部】

- 1) 登録理学療法士研修制度（前期・後期研修）

協会e-ラーニングを軸に受講。
- 2) 新人オリエンテーション

2025年6月頃開催予定。
- 3) 鳥取県理学療法士会主催症例検討会

2025年8月、2026年2月に開催予定
- 4) 新生涯学習制度関連

施設会員代表者及び実地研修指導者への講習会
会員向け情報の発信
士会承認研修会・士会承認症例検討会の普及
会員からの各種問い合わせ、対応
協会、他士会との情報交換 等

【公益事業部】

- 1) 理学療法週間イベント

日 時：2025年7月12日 or 13日

会 場：未定

内 容：理学療法の啓発活動
- 2) 学校保健・特別支援教育推進事業

内 容：理学療法士による運動器健診、
運動機能向上プログラムの実施、
教員・保護者指導、教員研修、
鳥取県子どもの体力向上支援委員会への参加、
ネットワーク構築等
- 3) ダイハツ健康安全運転講座

日 時：2025年5月22日 13～15時 米子店
2025年6月19日 13～15時 米子西店
秋 東部（1か所）にて実施予定
- 4) 理学療法啓発活動
 - 地域・事業所イベントの把握と参加の検討
(運動機能テストの実施、理学療法ハンドブックの配布など)
 - オリジナルグッズの作成

【スポーツ支援部】

- 1) 全国高等学校野球選手権鳥取県大会

日 時：7月 12日～7月 28日

場 所：どらドラ米子市民球場

内 容：救急対応、試合前テーピング対応、試合後ケア等
- 2) 第44回 U15全国選抜ジュニアテニス選手権大会

日 時：8月 8日～12日

場 所：ヤマタスポーツパーク

内 容：救急対応、コンディショニングなど
- 3) 秋季鳥取県高等学校野球大会

日 時：9月 13日～27日

場 所：鳥取・倉吉会場

内 容：救急対応、試合前テーピング対応、試合後ケア等
- 4) 米子ロータリークラブボッチャ大会

日 時：11月 8日

場 所：鳥取県立武道館

内 容：大会サポート、トレーナー活動等
- 5) 高校インターハイ（競輪）

日 時：7月 31日～8月 3日

場 所：中部地区

内 容：救急対応など
- 6) 高校生の野球肘検診

春の検診
日 時：5月 6日

場 所：倉吉東高校

内 容：メディカルチェック
秋の検診
日 時：未定

場 所：未定

内 容：メディカルチェック

7) 小学生の野球肘検診（東部・中部・西部）

日 時：未定

場 所：東部・中部・西部

内 容：メディカルチェック

8) 事前研修（全国高等学校野球選手権鳥取県大会）

日 時：6月下旬

場 所：ハワイアロハホール

内 容：未定

9) 研修会

テーマ：野球選手のコンディショニング（仮）

講 師：元脇周也（瞬トレヘルスデザイン代表）

日 時：5月 27 日 19:00～20:30

場 所：オンライン

10) 講師派遣

テーマ：熱中症対策について

講 師：都田孝之（養和病院）

日 時：4月 11 日

場 所：エースパック未来中心

【地域包括ケアシステム推進部】

1) 研修準備委員会（年4回 各回5名程度参加）

2) 地域ケア会議推進リーダー・介護予防推進リーダー導入研修会
各1回開催

日 時：2025年9月（予定）

会 場：倉吉未来中心

3) 全県プラッシュアップ研修会

日 時：2025年11月（予定）

会 場：（未定）

※2) 3) は鳥取県地域医療介護総合確保基金にて実施予定

4) フレイル予防対策関連事業

地域リハビリテーション研修会2回開催

地域リハビリテーション支援体制協議会

先進事例の収集・分析、

フレイル予防・介護予防の普及・啓発

フレイル対策推進マネージャー育成など

※4) は鳥取県からの委託事業

5) 働く世代のフレイル予防推進事業

農業従事者へ向けたフレイル予防支援

※5) は鳥取県医療政策課補助金事業

【保険部】

1) 診療報酬・介護報酬意見交換会（2部開催）

日 時：2025年7～8月頃開催予定

会 場：オンライン予定

2) 診療報酬・介護報酬、立入調査等に関するアンケート

日 時：2025年8月頃実施予定

対 象：鳥取県理学療法士協会員

3) 鳥取県医師会へのパブリックコメント提出

日 時：2025年9月頃提出予定

4) 保険部掲示板へ報酬改定に関する最新情報を随時更新

5) 会員からの各種問合せ対応、情報共有、意見交換等

【事務局】

【総務広報部】

1) 各種会議の開催（総会、定例会、新人の集い、理事会）

2) 各種会議の記録及び議事録作成

3) 各種公文書・連絡文書作成発送

4) 各種問い合わせ、依頼対応

5) 会員管理（入退会・各種割引・休会・復会）

6) 鳥取県理学療法士会メール運用

7) 県土会ウェブサイト管理運営

8) オンライン対応の環境整備

9) その他

【財務部】

1) 令和7年度会費の振り込み確認（会員数、総額）

2) 令和7年度の予算執行

3) 令和7年度会計決算書作成、及び、令和8年度予算案作成

4) 会計管理システム導入の検討

5) その他

【団体協力部】

1) 鳥取県リハビリテーション専門職連絡協議会運営協力

（実務者研修会の開催※、市町村事業協力、

地域包括ケア協力者名簿作成）

2) 訪問リハ振興財団への協力（地域リーダー会議への参加）

3) 鳥取JRATへの協力

4) その他団体からの協力要請に対応

（協力事業について県土会内での情報共有）

※鳥取県地域医療介護総合確保基金（医療分）にて実施予定

【各種委員会】

【業務委託事業】

【選挙管理委員会】

- 1) 公社) 日本理学療法士協会選挙管理委員会 会議出席
日 時：（未定）
会 場：（未定）
- 2) 委員会開催 年1回

【鳥取県理学療法士連盟委託事業】

- 1) 田中昌史参議院議員選挙応援活動
- 2) 研修会① 技術系 講師 石井慎一郎氏
日時・内容ともに未定 動画配信
研修会② 『理学療法士法・作業療法士法について』
日 時：令和7年6月開催予定
講 師：半田一登前日本理学療法士会長
研修会③ 石破佳子夫人を囲む会
日 時：未定
研修会④ 『リハビリテーションの未来を語る会』
日 時：未定
- 3) 連盟・士会政策勉強会
日 時：未定 年3~4回開催予定
会 場：未来中心団体事務局
- 4) 県議会議員との意見交換会
- 5) 国政・県政報告会参加

【中国ブロック理学療法士学会準備委員会】

- 1) 第38回中国ブロック理学療法士学会視察（山口県）

【糖尿病委員会】

- 1) 委員会開催 年2回
- 2) 鳥取県糖尿病療養指導者育成講習会への講師派遣
- 3) 糖尿病対策事業に関する情報交換会出席
日 時：2025年12月20~21日
※第11回日本糖尿病理学療法学会学術大会時 千葉開催予定
- 4) 世界糖尿病デーイベント参加

【障がい児・者福祉委員会】

- 1) 委員会開催 年2回
- 2) 日本筋ジストロフィー協会等家族会活動協力
日時開催等未定
- 3) 小児リハビリテーションセミナー
日 時：令和7年10月
会 場：倉吉市山根 アゼリアホール
テーマ：NICUから在宅まで family centered careで紡ぐ
地域生活（仮題）
講 師：西川良太 先生（長野県立こども病院）
河村香苗 先生（鳥取大学医学部附属病院）

【IT対策委員会】

- 1) 士会広報活動に関する対策審議（委員会開催）
- 2) 県士会ホームページの管理および修正
- 3) 県士会SNSの運用および管理

【ライフワークサポート委員会】

- 1) 委員会開催 年3回
- 2) 鳥取県理学療法士学術大会親子連れスペースの運営
- 3) 女性理学療法士の会との情報交換会への参加
- 4) 会員向け無料セミナーの開催（年2回）

【政策検討委員会】

- 1) 委員会開催 年2回予定
- 2) 研修会開催 年1回予定

令和7年度 事業計画日程一覧（案）

西暦	月 日	時 間	曜 日	主 催	名 称	会 場
2025	5月11日	10:00-12:00	日	総務	令和6年度 定時社員総会	まなびタウン
	5月11日	12:00-12:30	日	(連盟)	連盟総会	まなびタウン
	5月11日	12:30-13:00	日	総務	令和7年度 新人オリエンテーション	まなびタウン
	5月11日	13:00-15:00	日	総務	第1回理事会	まなびタウン
	5月27日	19:00-20:30	火	スポーツ	メディカルサポート研修会	オンライン
	6月7日	16:30-20:00	土	協会	代議員研修会・協会賞受賞者祝賀会	対面(ペルサール汐留)
	6月8日	9:00-15:00	日	協会	第54回代議員総会【代議員】	対面(ペルサール汐留)
	6月13日	19:00-20:30	金	総務・職能	春季定例会(地区交流会・新人歓迎会)	東・中・西部各地区にて
	6月20日(仮)	19:00-21:00	金	総務	第2回理事会	オンライン
	6月	未定		教育	新入会員向け生涯学習制度オリエンテーション	オンライン
	7月13日	未定	日	公益	「理学療法の日」全国一斉イベント	
	7月12-28日	不定		スポーツ	高校硬式野球鳥取県大会メディカルサポート	米子市民球場
	7月26、27日		土・日		令和7年度臨床実習指導者講習会	担当:YMCA
	7月-8月	未定	未定	保険	意見交換会(診療報酬・介護報酬2部開催)	
	8月2日	10:00-12:00	土	(ライフ)	令和7年度会員向け無料セミナー	オンライン
	8月9-10日		土・日	研修	第1回鳥取県理学療法士会研修会	YMCA米子医療福祉専門学校
	8月30、31日		土・日	(中プロ)	第38回中国ブロック理学療法士学会	山口県山口市
	8月	未定		教育	令和7年度第1回士会主催症例検討会	
	9月5日(仮)	19:00-21:00	金	総務	第3回理事会	オンライン
	9月	13:30-16:00	土	協会	都道府県事務局長会議【事務局長】	オンライン
	9月	未定	未定	地域	地域包括ケア・介護予防推進リーダー導入研修会	
	10月	11:00-16:00	日	協会	組織運営協議会【会長】	オンライン
	10月18日	未定	土	(障委)	小児リハビリテーションセミナー	アゼリアホール(倉吉)
	11月15-16日		土・日	学会	第23回鳥取県理学療法学術大会	鳥取県立中央病院
	11月21日(仮)	19:00-21:00	金	総務	第4回理事会	オンライン
	11月	未定	未定	地域	地域包括ケア推進リーダーブラッシュアップ研修会	
	12月5日(仮)	19:00-20:30	金	総務	秋季定例会	倉吉未来中心・オンライン
	12月20-21日	未定	未定	(糖委)	糖尿病対策事業意見交換会出席	
2026	2月20日(仮)	19:00-21:00	金	総務	第5回理事会	倉吉未来中心
	2月	未定		教育	令和7年度第2回士会主催症例検討会	
	4月4日(仮)	9:00-12:00	土	総務	決算予算会【会長、副会長、事務局長】	倉吉未来中心
	4月4日(仮)	13:00-16:00	土	総務	監査会【会長、事務局長、監事】	倉吉未来中心
	4月4日	13:30-17:00	土	協会	理事会(傍聴)【会長、副会長】	オンライン
	4月5日	10:00-16:00	日	協会	拡大組織運営協議会【会長】	オンライン
	4月24日(仮)	13:00-15:00	日	総務	臨時理事会	SOU
	5月10日(仮)	10:00-12:00	日	総務	令和7年度 定時社員総会(士会指定事業)	倉吉未来中心
	5月10日(仮)	12:00-12:30	日	連盟	連盟総会	倉吉未来中心
	5月10日(仮)	12:30-13:00	日	総務	令和8年度 新人オリエンテーション	倉吉未来中心
	学術局	未定	未定	研修	第2回鳥取県理学療法士会研修会	調整中
		未定	未定	研修	第3回鳥取県理学療法士会研修会	調整中
	社会局	未定	未定	職能	ブロック別ネットワーク研修会	東・中・西部各地区にて
		未定	未定	職能	ネットワーク研修会	
		未定	未定	職能	協会指定管理者(初級)研修	
	委員会等	未定	未定	(障委)	日本筋ジストロフィー協会鳥取支部療育キャンプ	
		未定	未定	(選管)	(公社)日本理学療法士協会選挙管理委員会 会議出席	
		未定	未定	(連盟)	県十会委託事業 連盟研修会	

令和7年度 一般会計収支予算書（案）

収入の部

項目	6年度予算	7年度予算	増減	内訳
会費	6,256,000	6,272,000	16,000	8,000円(中国ブロック学会積立金500円含む)774人分 新入会員4,000円×20名(中国ブロック学会積立金500円含む)
士会援助金	1,843,200	1,849,400	6,200	士会援助金1,500,000円+100円×774人 生涯学習制度に関する補助金200,000円×2,000円×36名
事業収入	1,060,000	1,060,000	0	学会部500,000円 研修部500,000円 教育部0円 スポーツ支援部10,000円 地域包括ケア50,000円
委託金(補助金)	2,600,000	2,600,000	0	フレイル予防対策事業委託費2,000,000円、小児リハ委託事業費200,000円、医療介護総合確保基金400,000円
雑収入	370,000	420,000	50,000	高野連150,000円、臨床実習指導者講習会関連費120,000円、ダイハツ健康安全運転講座150,000円
第37回中国ブロック学会費	8,626,249	0	▲ 8,626,249	
合計	20,755,449	12,201,400	▲ 8,554,049	

支出の部

項目	6年度予算	7年度予算	増減	内訳
学術局費	1,200,000	1,650,000	450,000	
学会部費	200,000	700,000	500,000	第23回鳥取県理学療法学会準備、運営
研修部費	700,000	700,000	0	鳥取県理学療法士研修会他
教育部費	300,000	250,000	▲ 50,000	生涯学習制度説明会、土会主催症例検討会
社会局費	5,000,000	5,000,000	0	
公益事業部費	700,000	750,000	50,000	ダイハツ健康安全運転講座、学校保健事業、理学療法の日フェア他
スポーツ支援部費	1,300,000	1,500,000	200,000	スポーツ支援活動 硬式高校野球メディカルサポート、インターハイサポート
職能部費	100,000	100,000	0	事業運営支援活動 職能研修会開催
保険部費	100,000	50,000	▲ 50,000	診療報酬情報交換会
地域包括ケア推進部	2,800,000	2,600,000	▲ 200,000	推進リーダー研修会運営、フレイル予防対策事業(研修会等)他
事務局費	2,570,000	2,510,000	▲ 60,000	
総務広報部費	750,000	700,000	▲ 50,000	会議、事務局運営等、WEB会議関連費他
団体協力部費	150,000	100,000	▲ 50,000	POST協力費 訪問リハビリ実務者研修、鳥取JRAT関連活動費
財務部費	20,000	10,000	▲ 10,000	会計処理
事務所管理費	600,000	600,000	0	事務所家賃 水道光熱費 電話インターネット Zoom使用料他
役員行動費	1,000,000	1,000,000	0	
その他法人運営費	50,000	100,000	50,000	登記変更手数料
委員会	12,736,249	985,000	▲ 11,751,249	
選挙管理委員会	10,000	15,000	5,000	委員会1回
50周年記念事業委員会	3,000,000	0	▲ 3,000,000	委員会解散
中国ブロック学会委員会	8,626,249	120,000	▲ 8,506,249	第38回学会視察(山口)他
糖尿病委員会	150,000	100,000	▲ 50,000	委員会2回、講師派遣他
障がい児・者福祉委員会	400,000	300,000	▲ 100,000	小児リハビリテーションセミナー・委員会
IT対策委員会	400,000	200,000	▲ 200,000	委員会、ホームページ保守点検、SNS開設費用
ライフワークサポート委員会	150,000	150,000	0	委員会、会員向け無料セミナー他
政策検討委員会	0	100,000	100,000	委員会、研修会
人件費	980,000	860,000	▲ 120,000	
給与手当・雑給	960,000	840,000	▲ 120,000	事務員(臨時職員)給与(70,000円×12ヶ月)、交通費等
法定福利費	20,000	20,000	0	事務員雇用保険料等
中国ブロック学会積立金	386,000	387,000	1,000	500円×774人
税務関係費	81,000	81,000	0	法人税(県税21,000円、市税60,000円)
業務委託費	500,000	500,000	0	連盟委託費500,000円
予備費	302,200	1,228,400	926,200	臨床実習指導者講習会講師費、慶弔費用、振込手数料、新人歓迎会等
合計	23,755,449	13,201,400	▲ 10,554,049	

役員改選について

令和7年度役員選挙立候補者

理事

中田 淳一 (TUNAGU)
生原 加奈江 (老人保健施設のじま)
土中 伸樹 (養和病院)
曾田 武史 (鳥取大学医学部付属病院)
松森 崇志 (鳥取赤十字病院)
森下 昇 (鳥取市医療看護専門学校)
大丸 利沙 (鳥取県中部医師会立三朝温泉病院)
山崎 祐輔 (YMCA 米子医療福祉専門学校)
川淵 敬太 (鳥取県立中央病院)
安住 慎太郎 (さとに田園クリニック)
田村 淳 (元町病院)
荒木 大輔 (大山リハビリテーション病院)
橋本 和幸 (藤井政雄記念病院)
田中 武志 (日野病院組合訪問看護ステーション)
池本 卓 (清水病院)

監事

三谷 管雄 (清水病院)
山根 隆治 (鳥取県中部医師会立三朝温泉病院)

以上届出順

